

【令和7年度用 様式1 - 表】 令和7年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

| | | | | |
|------|----|-------------|----|-------|
| 学校番号 | 56 | 豊田市立 中山小 学校 | 代表 | 鈴木 賢司 |
|------|----|-------------|----|-------|

| | | | | |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---|------|
| テーマ | 笑顔と元気があふれる学校づくり | 分野 | b | 地域連携 |
| サブテーマ | 地域と連携し、実体験を通して学び合い、高め合う活動の実践 | (その他)は分野を右欄に記入 | | |
| 学校づくりの視点(ねらい) | 児童自身が学ぶ楽しさを実感でき、自他のかけがえのない存在に気付くことのできる授業づくりを推進する。 地域の力を学校教育に取り入れることで地域とのつながりを実感し、郷土愛を育む教育を推進する。 食・自然・地域に関わる体験活動を通して、児童の学びの充実を図る。 安心・安全な学校環境を整えることで、安心して活動することができる場とする。(校内整備員との連携) | | | |
| 活動内容・計画 | 地域講師を活用した体験的な学びの推進と、学びの成果の発表。 米づくり体験(地域講師との交流、田植え体験、稲刈り体験、感謝の会) 野菜づくり体験(野菜や草花の育成、学校園の管理、収穫した野菜販売活動) キャリア学習(サークル活動)において、地域講師やプロの講師から学び、その学びの成果を地域の行事である「藤岡南ふれあいフェスティバル」の場で地域に広く発信する。 | | | |
| 補助員配置 | 校内整備員 | | | |
| 実績・期待される効果 | 子どもたちが学校や地域のこと好きになり、校内や地域に笑顔と元気があふれる。 目標に向かって努力し、やりとげる達成感を味わうことで、自己肯定感や自己有用感を高める。 地域講師等の多くの大人との関わり合いを通して、多様な価値観に触れる機会をもつことで視野が広がる。 地域講師や友だちと関わり合いながら学ぶことで、学びを深めていくことに対する意欲が向上する。 | | | |
| 検証方法 | 活動に取り組む児童の姿、児童や保護者の感想等から評価する。 指導に関わった地域講師の評価。 児童の視点、保護者の視点、地域の視点から評価する。 | | | |